

科目名	看護政策論			分野・必選別・単位数	共通科目	選択	2単位
担当教員	◎准教授 伊豆上智子					科目ナンバー	T2A107
課程	博士前期	配当年次	1年	配当学期	前期	授業方法	講義
授業の概要	将来の保健医療福祉を展望しながら、看護政策のあり方を考察する機会とする。まず、社会保障の概念と制度を理解して日本の保健医療福祉制度にかかわる政策過程・政治過程とその変遷を学ぶ。次に、看護職の社会的責務に照らして看護と政策について知識を深め、日本の看護行政の仕組みと看護職者の政治的発達について諸外国と比較しながら概要を学ぶ。そして、看護にかかわる主な政策策定過程と看護職者の参画を概観して、看護政策上の課題とその具体的な解決方法を探る。						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護行政の仕組みと政策過程・政治過程について説明できる。 2. 看護にかかわる具体的な政策の概要と看護職者の政策過程への参画について説明できる。 3. 看護政策上の課題を示し、その解決に向けた方法を提案することができる。 						
授業計画	回数	担当者		行動目標			
	1	伊豆上智子	准教授	看護政策論 概説 ・講義の進め方と評価について説明できる。			
	2	伊豆上智子	准教授	社会保障の概念と制度 ・社会保障の概念と機能、社会保障の体系と制度を概説できる。			
	3	伊豆上智子	准教授	保健医療福祉制度と政策 ・保健医療福祉制度の構造と政策のかかわりを概説できる。			
	4	伊豆上智子	准教授	医療保険制度と介護保険制度にかかわる政策 ・医療保険制度および介護保険制度にかかわる政策と看護について例示して説明できる。			
	5	伊豆上智子	准教授	政策過程とは ・政策とは何か、政策の形成、実施、評価、反映の各過程について説明できる。 ・日本の政策と立法過程について、国会と地方議会に分けて説明できる。			
	6	伊豆上智子	准教授	政治過程とは ・説得過程と合意形成について説明できる。 ・政治過程に参画する組織や人の役割、選挙制度について説明できる。			
	7	伊豆上智子	准教授	看護行政のしくみ ・日本の看護行政の組織と機能について説明できる。			
	8	伊豆上智子	准教授	看護と政策 ・看護職者の社会的責務と政策の関係について説明できる。 ・専門職としての看護職者の政治的発達について例示して説明できる。			
	9	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策(1) 保健師助産師看護師法 ・保健師助産師看護師法の構成と制定について概説できる。			
	10	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策過程への参画(1) 保健師助産師看護師法 ・保健師助産師看護師法の制定・改正の過程への参画について例示して説明できる。			
	11	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策(2) 診療報酬 ・診療報酬の構成と改定、看護の評価にかかわる項目について概説できる。			
	12	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策過程への参画(2) 診療報酬 ・看護の評価にかかわる項目の診療報酬改定の過程への参画について例示して説明できる。			
	13	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策(3) 特定行為研修 ・特定行為研修にかかわる保健師助産師看護師法の改正について概説できる。			
	14	伊豆上智子	准教授	看護にかかわる政策過程への参画(3) 特定行為研修 ・特定行為研修にかかわる保健師助産師看護師法の改正の過程への参画について例示して説明できる。			
	15	伊豆上智子	准教授	プレゼンテーション ・看護にかかわる政策上の課題を選択して具体的な解決方法を提案し、意見を交換できる。			
事前事後学修の内容およびそれに必要な時間	【事前学修】	ガイダンス及び授業時間内に指示する参考資料を事前に読んでおくこと。 次回の授業内容を予習し、用語の意味等を理解しておくこと。					
	【事後学修】	授業時に指示する課題を指定する期日までに作成し、指示された方法で提出すること。 授業中の疑問点は講義資料および参考書等を利用して、次回授業までに解決しておくこと。					
	【必要時間】	当該期間に30時間以上の予復習が必要。					
教科書	開講時に指示する						
参考書	文献記載方法の参考書: 前田樹海, 江藤裕之.(2015). APAに学ぶ看護系論文執筆のルール. 医学書院. この他の参考書は授業中に紹介する。						
成績評価の方法および基準	授業時に指示する課題30%、プレゼンテーション40%、レポート30%により評価する。 プレゼンテーション、レポートの課題および要領は、授業中に提示する。						
その他履修上の注意事項	プレゼンテーションやレポートに対し、講義中での解説等のフィードバックを行う。 カリキュラムマップのDP2が、この科目と本専攻の学位授与方針との関連を示している。						